

栗原瑞治 川越志政会 南古谷駅北口開設の諸課題 24



週内水被害や放置自転車問題などが起きてから手を打つ のではなく、近年の豪雨や将来の駅周辺開発等、10年 後・20年後を見据えて先に手を打つべきでは?

督都市計画部長 雨水対策を含めた防災・減災対策は、 ハード整備だけでなくソフト対策も重要であることから、 市では水害ハザードマップを配布するなどの取り組みを している。今後は、周辺の流域対策について関係機関と 協議を行い、安心して住み続けられるまちづくりに努め ていきたい。駅北側への自転車駐車場の設置は、民間に よる設置が促進されるよう、今後も広く情報発信等に努 め、地域核にふさわしい市街地の形成を図っていきたい。 爾南古谷北口開設の諸課題



川口啓介



物が言えない空気があるか 26

間市の現状として、物が言えない空気や職員のモチベー ションの低下に気になるところがあるとしたら、市の今 後を根本から揺るがす大問題だ。副市長の現状認識は。

習栗原副市長 組織の中で物が言えない空気や職員のモ チベーションの低下があるとは思っていない。

今後さまざまな行政課題が起きていく中、新しい発想 を加えて仕事をしていくため、人材の育成や確保に努め ていきたい。

爾市の現状と今後の方向性



今 野 英 子 ひきこもり支援の体制強化 28

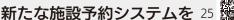


間困難を抱えている人や家族に対し、きめ細かな対応や ひきこもり支援を行うため、今後、関係機関と連携し、 体制を強化することが重要だが、市の考えを伺う。

督保健医療部長 ひきこもり状態にある人やその家族 は、ひきこもりに至った原因や過程、引きこもっている 期間や抱えている課題などがさまざまであることから、 必要となる支援も一人一人の状況により異なる。そのよ うな背景から、庁内連携を図るとともに、医療関係、就 労関係、福祉関係、教育関係等の各関係機関と連携し、 ひきこもり支援の体制を強化するための市町村プラット フォームの設置を検討していきたいと考えている。 **剛ひきこもりなどへの支援 剛就学援助の拡充を**



吉敷賢一郎 川越志政会





問公共施設予約のキャッシュレス決済やスマートフォン 対応等、課題解決や利用者の利便性向上のため、新たな システム導入を検討すべきと考えるが、市の考えを伺う。 **督情報政策担当部長** 公共施設予約システムは、平成20 年度に導入し約15年間使用しているが、キャッシュレス 決済やスマートフォン対応などの新しい機能追加も必要 と考えており、昨年度、新たなシステムの更新に向けて 製品調査を始めた。今後、新システムの更新を検討する 中で、公民館グループとそれ以外の施設の利用者番号を 一つにまとめることや、長期間利用されていない利用者 番号の整理についても検討を行う。

| 調公共施設予約



池浜あけみ 日本共産党



模擬選挙で主権者教育を 27

週近年の低投票率は民主主義を危うくする。投票環境の 改善や周知の徹底が必要。学校での実際の選挙を扱う模 擬選挙の実施等が主権者意識の醸成につながるのでは。

策を調べ、模擬選挙を実施することは、政治的中立性の 確保や、公職選挙法上のさまざまな制限に抵触する可能 性が懸念されるが、年間指導計画に位置付け、実際の選 挙に関する身近な話題を取り扱って学習を行うことは、 生徒の主権者意識の醸成につながるものと捉えている。

また、ふるさと学習で川越を知り、課題と解決方法を 考えることも主権者意識の醸成につながると捉えている。 **剛健全な民主主義の発展**



川口知子 日本共産党

公園・児童遊園の充実を



週児童遊園の昨年度の維持管理費は、5年前の半分に減 った。子どもや市民の目線に立った、都市公園や児童遊 園の遊具、設備の整備充実について市長の考えは。

督市長 公園は、市民の豊かな生活を支えるサードプレ イスであり、また、子どもの健やかな成長を支える場、 憩いの場、安らぎの場として重要であり、多くの人に安 全・安心、かつ快適に利用してもらえるよう適切に整備 を進めていくべきものと考えている。厳しい財政事情の 中、短期間で多くの公園の遊具の更新や新設をしていく ことは困難であるが、子どもを含む、市民のニーズを踏 まえ、計画的に取り組んでいきたいと考える。